

大阪府大阪市

お客様の課題を現場の声をもとに解決 再生資源のノウハウで海外展開を推進

現社長の祖父（創業者）の代から70年以上にわたり金属資源リサイクル事業に取り組む。「ビジネスを通じて環境問題に貢献」をモットーに、顧客の現場改善と環境対策に貢献する事業に取り組む。現場の声をもとに、効率よく金属を運ぶための搬送容器コンテナバッグ（フレコンバッグ）事業や産業車両用ノーパンクタイヤ事業を開始、現在では主力事業に成長。2014年に設立したベトナム拠点では金属リサイクル事業を実施。

●所在地	大阪府大阪市城東区嶋野西5-13-30	●設立	1994年
●電話/FAX	06-6969-3647/06-6962-1613	●資本金	3,000万円
●URL	https://www.ecosoft.co.jp/	●従業員数	30人
●代表者	代表取締役社長 福永 政弘		



需要獲得

途上国で環境産業を育成～海外部門の経常利益率50%が目標

国内市場が縮小するなか、以前より海外での経常利益率50%を目標に途上国でのリサイクル事業に積極的に取り組み、日本の技術を現地に伝え、環境問題の解決を目指している。バイク産業が盛んで金属需要が急増する一方金属リサイクル技術が進んでいないベトナムの状況を知り、JICAの中小企業海外展開支援事業（基礎調査）やJETROの制度等を活用し市場調査を実施し、2014年に現地法人を設立、金属リサイクル事業を営んでいる他、昨今はリサイクルが普及していないエチオピアでタイヤリサイクル事業の開始を目指し調査を行っている。



リサイクル用タイヤ（ベトナム）

サービス

リサイクル事業を通じて地域のSDGs推進をめざす

長年大阪市で金属資源のリサイクル卸売業を営んでおり、本業を通じて地域環境に貢献するとともに、金属加工業の発展に寄与してきた。近年ではベトナム現地ローカル企業と提携し、日本品質のリサイクル技術支援を行い、ベトナムに進出している日系企業の原料の現地調達にも貢献している。また、日本各地のアフリカ関連のセミナーやSDGsビジネスに関するセミナーに登壇し、自社の海外展開の事例やSDGsについて事例紹介することで、業界での海外ビジネスの推進やSDGsの普及に貢献している。



2019年8月のTICAD7でのPR

新たな仕組を活用し、付加価値向上につなげる

ものづくり補助金を活用し新型タイヤの開発や生産工程の省力化システムづくりを行う他、委託生産先と共同で部品の共通化を図るための設計や製造方法等を工夫し、生産性向上に取り組んでいる。また、業界でも先進的にITを活用しIT経営百選の受賞や、エチオピアでのタイヤリサイクル事業準備にあたってクラウドファンディングを利用する等、新しい仕組を積極的に取入れ生産性向上・付加価値向上を図っている。



ハイブリッド式プレスオンタイヤの開発